

令和5年度 事業報告

自 令和5年 1月 1日
至 令和5年12月31日

公益財団法人 鹿沼市農業公社

令和5年度 公益財団法人鹿沼市農業公社 事業報告

新型コロナウイルスによる行動制限は解除されたが、農業・農村を取り巻く情勢は、慢性的な問題である担い手不足、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのガザ地区侵攻による、原油や資材価格の高騰、夏の猛暑による生育被害等厳しい環境の一年でした。

当農業公社においては、人・農地プランの実現に向けて、農地中間管理事業等を活用し担い手への農地の集約・集積や、農作業の受委託の仲介を推進いたしました。また、担い手確保や農業に対する理解促進の観点から、いちご新規就農者である研修生の受入れや、親子農業体験学習の実施、狩猟免許取得に関する助成などの事業を展開してまいりました。

なお、具体的な事業内容については、以下のとおりご報告いたします。

1 理事会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時理事会	3月2日	・令和4年度 事業報告の承認について ・令和4年度 収支決算の承認について ・令和5年度 定時評議員会の招集について
臨時理事会	3月20日	・役員を選任について
臨時理事会	3月27日	・初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規程の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・役員報酬に関する規程の一部改正について
臨時理事会	4月1日	・臨時評議員会の招集について
臨時理事会	4月3日	・役員を選任について
臨時理事会	8月3日	・令和5年度 補正予算(案)について ・臨時評議員会の招集について ・評議員選定委員会の開催及び候補者の推薦について
臨時理事会	10月2日	・臨時評議員会の招集について
臨時理事会	10月6日	・役員を選任について
臨時理事会	11月28日	・給与規程の一部改正について
定時理事会	12月15日	・令和5年度 補正予算(案)について ・令和6年度 事業計画(案)について ・令和6年度 収支予算(案)について ・資金調達及び設備投資の見込みについて ・臨時評議員会の招集について
臨時理事会	12月27日	・給与規程の一部改正について

2 評議員会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時評議員会	3月16日	・令和4年度 事業報告の承認について ・令和4年度 収支決算の承認について ・理事の選任について
臨時評議員会	4月 3日	・理事の選任について ・監事の選任について
臨時評議員会	8月 7日	・理事の選任について
臨時評議員会	10月 4日	・理事の選任について
臨時評議員会	12月22日	・令和5年度 補正予算(案)について ・令和6年度 事業計画(案)について ・令和6年度 収支予算(案)について ・資金調達及び設備投資の見込みについて

3 各種事業の実施状況について

(1) 農地の利用集積に関する事業

① 農地利用集積円滑化事業（農地中間管理事業業務受託）

区分	当初計画		実績		備考
地主	戸数	640戸	戸数 (中間管理)	803戸 (内229戸)	対比 125.5%
			筆数 (中間管理)	3,144筆 (内 1,274筆)	
	面積	420ha	面積 (中間管理)	517.41ha (内 140.38ha)	対比 123.2%
担い手	戸数	90戸	戸数 (中間管理)	119戸 (内34戸)	対比 132.2%
			筆数 (中間管理)	3,144筆 (内 1,274筆)	
	面積	420ha	面積 (中間管理)	517.41ha (内 140.38ha)	対比 123.2%

・ 農地利用集積円滑化事業の新規契約

(農地利用集積円滑化事業（農地中間管理事業業務受託）の内)

区分	実績				備考
地主	戸数 (中間管理)	128戸 (内 98戸)	面積 (中間管理)	73.44ha (内 59.67ha)	
担い手	戸数 (中間管理)	35戸 (内 20戸)	面積 (中間管理)	73.44ha (内 59.67ha)	

② 農地中間管理事業(農地バンク事業)

- ・ 担い手への農地集積、集約化を推進し、地域の農地利用の最適化や規模拡大による農業経営の効率化を促進した。
- ・ 機構による担い手への貸付地区
東大芦地区:北犬飼地区:永野地区:久野地区

(2) 農作業受委託等推進事業

① 部分農作業の仲介

水稻作付に係る耕起、代かき、田植え等の基幹作業受委託仲介
4件(耕起、荒くれ、ザブソイラー、圃場の溝堀など)延べ1.6ha

② 農作業支援制度確立のための管理再委託作業の実施

- ・ 農作業支援者の登録
水田の水管理 64名
畦畔の草刈作業 42名(うちグループ1団体)
- ・ 畦畔等の草刈委託希望農家に対し、登録者情報を随時提供した。
- ・ 現地で委託希望農家と農作業支援登録者との調整(畦畔面積、料金設定等)を実施した。
- ・ 草刈、水管理 実績 : 戸数 200戸、面積 130.4ha

③ 農地相談会の開催

- ・ 農地の売買、賃貸借、農作業委託、耕作放棄地問題等、農地に関する総合的な相談会を開催した。
- ・ 開催日 : 12月10日(日)
- ・ 相談員 : 4名(市農政課、農業委員会事務局、農業公社)
- ・ 相談件数 : 9件

(3) 耕作放棄地対策事業

① 雑草駆除作業等の支援

- ・ 自己管理が困難な農家からの要望を受け、農業生産法人かぬまに委託して耕起や雑草駆除作業を行い、農地の耕作放棄地化を未然に防止した。
- ・ 実績 : 件数 3件、面積 1.2ha

② 耕作放棄地の解消に関する事業の実施

- ・ 市農政課、農業委員会事務局と共に現地調査を行い、農地の状態を確認し、事業の適用を検討するなど、「農地リニューアル事業」への協力を行った。
- ・ 実績 : 件数4件、面積 2.6ha

(4) 新規就農者支援に関する事業

- ・ 鹿沼市いちご新規就農者研修事業

本市が「いちご市」を宣言したことを受け、平成29年から「鹿沼市いちご新規就農者支援対策協議会」の構成メンバーとして参画している。

- ・ 研修圃場の確保及び研修終了後就農するための圃場確保を行った。
- ・ 令和5年度 いちご新規就農者研修生 2名

(5) 農業への理解促進と将来の担い手確保推進事業

① 親子農業体験学習事業

- ・市内の小学生及び保護者を対象に農業体験を通して農業への理解や、食への関心を高めた。今年度も個別(家庭)ごとに区分した圃場で感染対策を行った上で実施した。
- ・参加者:15組 60名
- ・開催: 5月13日(土) 枝豆・落花生・とうもろこし・さつまいも・他野菜の播種
8月 5日(土) 枝豆・とうもろこし・すいか・かぼちゃの収穫、除草作業
10月14日(土) 落花生・さつまいもの収穫

② 鳥獣害対策事業

- ・近年、イノシシやシカ、サルなど野生鳥獣による農作物への被害が深刻な状況にあるため、自治会等から依頼を受け獣害防止柵設置の指導及び協力を行った。
- ・実績 2地区(下日向・油田町)
- ・減少傾向にある狩猟免許取得者を確保するため、市林政課や猟友会と連携し、「鳥獣害対策による狩猟免許新規取得助成要綱」に基づき、狩猟免許取得に要する経費の一部を助成した。 補助対象者の人数 : 10名

③ 麻の生産技術研究と普及啓発事業

- ・鹿沼市の伝統工芸作物である麻の栽培を継承していくため、公社自ら実践的な麻の栽培を通して生産技術向上のための研究を行った。

④ 農業後継者を対象とした研修事業

(農業生産法人かぬま委託者地権者連絡協議会と共催)

- ・将来農地の畦畔管理を担う事になる農業後継者を対象に、草刈り機の安全な使用方法及び負担を軽減する使用方法・機械のメンテナンス・除草剤の適正な使用方法などについて農業公社敷地を利用して実践研修を行った。
- ・実施日時 10月29日(日) 参加者24名

(6) 機械施設のリース事業

- ・農業機械リース事業の実施

貸出先 :	有限会社 農業生産法人かぬま
貸出件数 :	機械及び装置 26台
	車両及び運搬具 20台